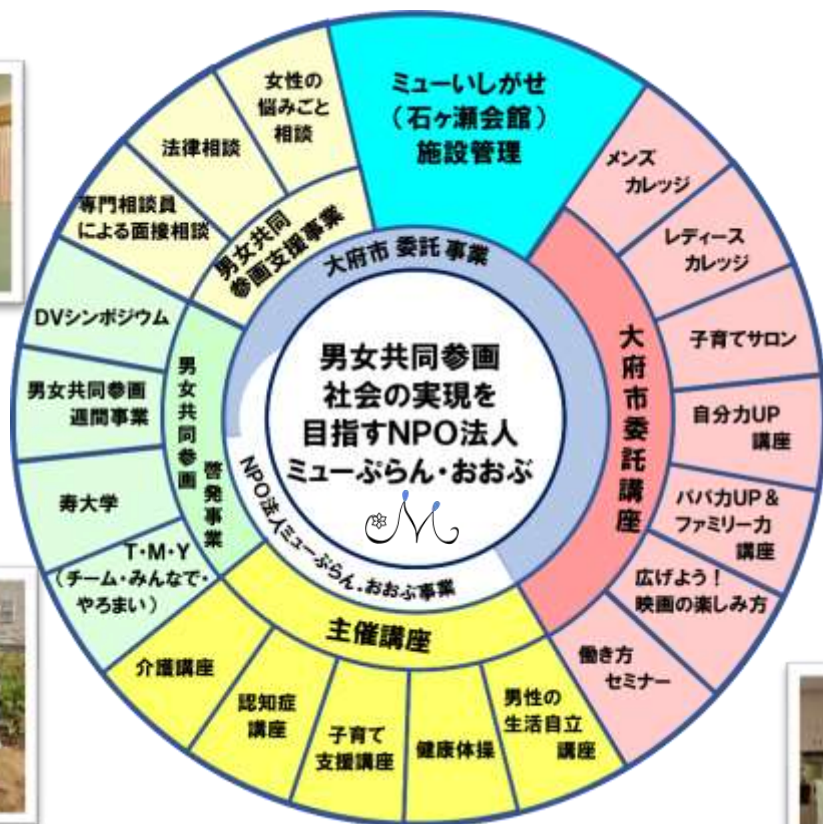


ミーぷらん・おおぶはこのような活動をしています



・健康体操



・レディースカレッジ



・メンズカレッジ



・ファミリーカUP講座



・子育てサロン

会員になると  
こんなメリットがあるよ!

メリット①

あなたの参加が、男女共同参画社会を作っていく一助になります。

メリット②

年に3回情報誌「ミーNEWS」をお届けします。

メリット③

NPOの主催講座の申し込みを優先的に受付します。

メリット④

ささやかですが、地球のことを考えた商品をプレゼント※正会員のみに

皆さまのご入会をお待ちしております

ミーぷらん・おおぶの活動にご理解とご協力をお願いします

正会員 議決権あり	個人	3,000円	お申込みはミーいしがせ窓口、または下記口座までお振込みください。お振り込みの場合は、別紙の申込用紙をFAX、郵送、または内容をメールでお送りください。
	団体(1口)	5,000円	
賛助会員 議決権なし	個人	2,000円	振込先 あいち知多農業協同組合 普通 0039116 エヌピーオーハウジンミュープランオオブ リジチョウ タバタミチコ
	団体(1口)	5,000円	

《寄付のお願い》

主旨に賛同いただける方  
ご支援をお願いします



NPO法人 ミューぷらん・おおぶ

私たちは男女共同参画社会の実現をめざすNPOです。

平成19年に設立して以来、

住んでいて良かったと思うまち「おおぶ」、

住んでみたいと思うまち「おおぶ」を

市民全体で作り上げることを目的に活動を続けています。

男女共同参画社会の実現が

誰もが『自分らしく生きることができる社会』に必要なということを知ってほしい、

そんな思いで活動をしています。

で、  
だんじょきょうどうさんかく  
男女共同参画って、  
なんで大切なんだっけ?

そもそも  
男女共同参画ってなんだっけ…?

ちょっと  
分かりづらいよね  
ヒントは  
中を見てみてね

お問合せ先

NPO法人 ミューぷらん・おおぶ

〒474-0035 大府市江端町4-1 石ヶ瀬会館内

TEL (0562) 48-0588 FAX (0562) 44-9144

Eメール myuplanobu@ma.medias.ne.jp







# 性別に左右されず、自分が一人の人として自分の力を発揮し、男女で責任を分かち合うことができる社会を「男女共同参画社会」といいます



## 家庭で・地域で



## 職場で



## 世界から見た日本



### 「大切なのは自分らしさ」

男の子だから泣くな、女の子はおしとやかに、組織の代表は男で補佐役は女など、性別で分けられた固定概念はありませんか？文化的・社会的に作られた性差のことを「ジェンダー」といいます。

本当に大切なことは、男だから、女だからではなく、その人がどんな人柄なのかということ。

子育てや仕事、地域活動においても、ジェンダーにとらわれず、その人の本質を見て接する必要があります。

### 「共働きが増えたのに・・・」

男は外で働き、女は家庭を守るものだと思いませんか？近年では働く女性は増えていますが、依然家事育児や介護の中心は女性が担っている家庭が多いのが現状です。

子育て世代のパパの家事や育児参加は、子どもにとってもママにとっても良い影響を及ぼします。

また、家族の急な病気など不測の事態に備え、家族の誰もが日頃から家庭における仕事を分担して行うことが大切です。

### 「男女に能力の差はないけれど・・・」

少子高齢化で人口が減少している現在、生活スタイルにあった柔軟な勤務形態の導入や人材の雇用など多様な働き方を取り入れていく必要があります。現在女性の賃金は男性の約7割であったり、管理職に著しく女性の割合が低い状況や、男性の育児休業の取得率も低く、育児が女性任せになっている現実もあります。

性別に関わらず社会で活躍するためには、ワーク・ライフ・バランスの実現や個々の意識改革が不可欠です。

### SDGs（持続可能な開発目標）※① 「目標5. ジェンダー平等」

『目標5.ジェンダー平等』は、日本は国際的にみて「大変遅れている」と言われています。SDGsのほかの目標との繋がりも視野に入れながら、ミューぶらん・おおぶはジェンダー平等の達成と、男女共同参画社会の実現のために活動を行っていきます。

※①2015年に国連サミットで採択され、17の目標から構成されています。

### ジェンダーギャップ指数※② 「日本はまさかの最下位?!」

日本の順位は156か国中120位。特に政治の分野では147位、経済の分野では117位。(2021年)先進国の中では最下位となっています。

※②世界経済フォーラムが毎年発表している、政治・経済・教育・健康の4項目の各国の男女格差を数値化してあらわした指数です。



### 「ひとりで抱えるDV問題」

DV(ドメスティック・バイオレンス)も家庭内で起こる深刻な問題のひとつです。女性の立場は必然的に弱く、被害者の9割は女性となっています。身体的な暴力だけではなく、生活費を渡さないなどの経済的な暴力や、性行為を強要するなど性的な暴力も含まれます。

また、DVを見て育った子どもは親からの虐待を受けているとみなされます。ミューぶらん・おおぶはDV被害者の支援を行っています。



## 学校で



### 「なりたい自分になれる未来を」

日本には男子は理系・女子は文系が得意という潜在意識が根強く残っており、女子の理系職志望率は世界的に見ても非常に少ないのが現状です。

また、日本では、子どもの7人に1人が平均的な生活水準の半分に満たない「相対的貧困」となっています。母子家庭の貧困率は高く5割を超えています。教育格差のない誰もが質の高い教育を受けることができ、自分のやりたいことにチャレンジできる社会が望まれます。

ねえ、知ってる?

## LGBTQ



性別は①身体的な性(生まれた性)②性自認(自分をどう思うか)③性的指向(好きになる性)④表現する性(服装・言葉遣い等)であらわされるため、男女の2通りだけでなく、グラデーションのように様々です。

LGBTQとはセクシュアルマイノリティ(性的少数者)の総称のひとつです。

- L(レズビアン)・・・女性同性愛者
- G(ゲイ)・・・男性同性愛者
- B(バイセクシュアル)・・・両性愛者
- T(トランスジェンダー)・・・心と身体の性が一致していない人
- Q(クエスチョニング)・・・特定の枠に属さない・分からない人

ミューぶらん・おおぶは小中学校の初任者教員研修にLGBTQについての学習を提案・実施しています。

つまり誰もが自分らしく生きることができて、お互いを認め合える社会を目指って、ということなんだ!

